

科目名	オブジェクト指向言語Ⅱ	英文表記	Object Oriented Programming Language II		平成24年3月20日		
科目コード	5315						
教員名：石渡 俊介、知名 朝恒 技術職員名：					作成		
対象学科／専攻コース		学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
メディア情報工学科		5年	選	学修	2単位	講義	前期
科目目標	オブジェクト指向を使用してプログラムを設計することが出来る。Servletプログラミングを習得し、Webアプリケーションの構築方法を理解することを目標とする						
総合評価	定期試験(中間・期末)の平均点 70%、演習やレポートなどの課題及び PBL における発表や貢献度等 30%の割合で総合的に評価する。60%以上を合格とする。						
達成度目標と評価方法	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)				達成度目標の評価方法		
	①	オブジェクト指向を使用してプログラムを設計することが出来る。(A-3)			⇒	正しく説明できるか定期試験および講義での小テストで評価する。	
	②	Servletプログラミングを習得し、Webアプリケーションの構築ができる。(A-3)			⇒	正しく構築できるか定期試験およびPBLで評価する	
	③				⇒		
					⇒		
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	メディア情報工学	
	◎	○	○		JABEEプログラム教育目標	A-3	
授業概要、方針、履修上の注意	<p>本授業では、UMLを使用したオブジェクト指向設計および、Servlet/JSPを利用したWebアプリケーションの構築を学びます。</p> <p>演習では講義内容に応じたプログラミング課題に取り組みます。</p>						
教科書・教材	自作教材						
<b>授 業 計 画</b>							
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容			自学自習 (予習・復習)内容	
1	UML入門	2	システム開発の流れとUMLの概要について学ぶ			オブジェクト指向	
2	クラス図/シーケンス図	2	クラスの抽出、処理の流れについて学ぶ			クラス図	
3	デザインパターン	2	GoFのデザインパターンの一部について学ぶ			Singleton	
4	はじめてのサーブレット	2	開発環境の整備とサーブレットを動かします			Servlet	
5	日本語の表示	2	Webアプリケーションに必要な設定を説明します			web.xml(配備記)	
6	はじめてのJSP	2	JSPを動かします			jsp	
7	入力パラメータの取得(1)	2	GETの送受信を説明します			GETメソッド	
8	入力パラメータの取得(2)	2	POSTの送受信を説明します(後半は中間試験)			POSTメソッド	
9	画面遷移	2	サーブレットとJSPを連携させます			ディスパッチ	
10	オブジェクトのスコープ	2	サーブレット間でのデータの受け渡しを説明します			リクエストスコープ	

11	セッション(1)	2	Webアプリケーションを作成する上で欠かせないセッションについて説明します。	セッションスコープ
12	セッション(2)	2		アプリケーションス
13	PBL(1)	2		-
14	PBL(2)	2	WebアプリケーションでECサイトを構築します。(ショッピングカート、ログイン、etc)	-
15	PBL(3)	2		-
期末	期末試験	[2]		
16		2		
17		2		
18		2		
19		2		
20		2		
21		2		
22		2		
23		2		
24		2		
25		2		
26		2		
27		2		
28		2		
29		2		
30		2		
期末	期末試験	[2]		
学習時間合計		60	実時間	45
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)
①	レポート(その週の講義内容に沿った内容についてレポートを課す。)			各2時間×30回
②	12回目の講義後にレポート(PBL)を課す。			5時間
③				
<b>備考欄</b>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>この科目はJABEE対応科目である。その他必要事項は各コースで決める。</li> <li>この科目の主たる関連科目はプログラミングⅢ(3年)、オブジェクト指向言語Ⅰ(4年)</li> </ul> その他必要事項は各コースで決める。				

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)